

モノトル CDA・酸素精製装置は、炭化水素を 1ppb レベルまで除去します。精製処理方法は触媒方式による酸化で、CH<sub>4</sub> (及びその他の炭化水素)、CO、H<sub>2</sub> などのあらゆる還元性物質を酸化します。この反応は高温で行われます。加熱された材料(精製用合金)が、酸素中で、炭化水素、CO、H<sub>2</sub> などの還元性不純物に晒されると、これらの不純物はすべて酸素と結びつき CO<sub>2</sub>、及び H<sub>2</sub>O になります。

CDA(クリーンドライエアー)が加熱された材料(精製用合金)に晒されると、CDAに含まれているCO及びCH<sub>4</sub>(及びその他の炭化水素)はCO<sub>2</sub>、およびH<sub>2</sub>Oに変換されます。CDA中の不純物の炭素、水素量に応じてCO<sub>2</sub>とH<sub>2</sub>Oが増加します。

精製用合金が含まれる触媒は、連続使用しても消耗しません。この触媒カラムは 350°Cで運転されます。ケーブルヒーターで加熱され、温度は熱電対とコントローラーで制御されています。

本装置は、ガスの出入口配管を「UHP 用 1/4"VCR 継手」にそのまま接続することができる上に、組立て不要の一体型のガス精製装置です。

装置内の出入口配管には、ステンレスダイヤフラムバルブ、0.003 μm のパーティクルフィルター、制御用にコントロールボードが装備されています。

### 用途

- ・マスクパターン ・DUV オプティクス
- ・フォトレシオグラフィー

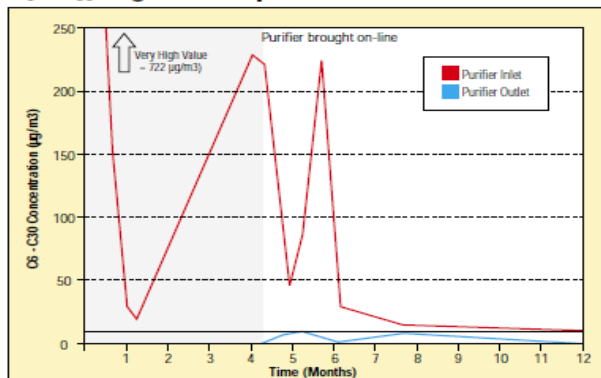
### 精製対象ガス

- ・CDA
- ・酸素

### 対象除去不純物

- ・THC、CO、H<sub>2</sub>

### C<sub>6</sub> - C<sub>30</sub> Organic Compound Concentration



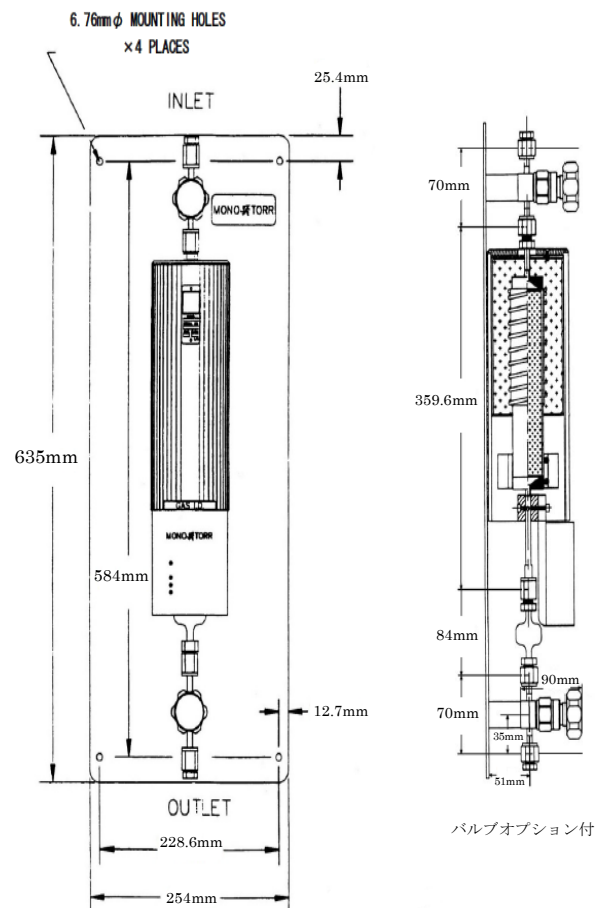
### PS15-MT3

#### □寿命

定格流量で標準的なファイブ・ナインのガスを基準として1年（具体的な寿命についてはお問い合わせください。）

#### □定格流量: 0-10slpm

#### □最大入口圧力: 0.97MPa



## 精製能力

不純物	酸素/CDA
THC(CH <sub>4</sub> +NMHC)	<1 ppb
CO	<1 ppb
H <sub>2</sub>	<1 ppb

## 標準仕様

	酸素/CDA
操作温度(°C)	350
最大使用圧力(MPa)	0.97
電力消費(ワット) 通常/最大	50/300
0.003 μm パーティクルフィルター	標準
ライフ状態センサー	—
インターロック機能	—
バイパス・アッセンブリー	オプション
配管継手 1/4VCR	標準
電解研磨 Ra 10 μ inch	標準
1/4"ダイヤフラム・バルブ	マニュアル
バルブ駆動用エア	—
重さ(kg)	6.0
電源ケーブルの長さ(cm)	200
寸法(バックプレート)	625mm × 100mm × 254mm